

“推し馬”に会いに行こう

「三木ホースランドパーク」では、園内に在籍する約35頭から“推し馬”を決める「第1回HLP15選抜総選挙」を昨年秋に実施しました。選抜された15の候補の中から白毛の「ヤマト」が1位に輝き、午年の一年間、広報活動の代表馬としての権利を獲得しました。普段は馬車を引いており、オフの日も馬房で過ごすことが多いので、運がよければ出合えます。(三木ホースランドパーク 竹中健輔さん)



馬車試乗会は木曜と土曜、日曜、祝休日に実施しています(一般600円、中学生以下400円)。



詳しくはこちら



ポニーの「ヤマト」はおとなしくて真面目な性格です。

三木ホースランドパーク
〒三木市別所町高木
☎0794-83-8110 ☎0794-83-8081

馬とのふれあいウィーク

引き馬試乗会やバックヤードツアーのほか、スポーツイベントやステージも。入場無料。

☎5月3日(日)～5日(火) 10時～16時

姫路市の白浜海岸では昨年、8年ぶりに潮干狩りを再開し、短期間にもかかわらず4,000人を超える来場者でにぎわいました。ここで生まれる笑顔やにぎわいを地域に根付く風景として未来へつないでいきたいとの思いから、今年是全国的にも珍しい、秋まで楽しめるロングラン開催に挑戦しています。また、5月16日(土)からは、全ての人に開かれた海を目指したユニバーサル潮干狩り(予約制)として、水陸両用アウトドア車椅子や砂浜移動用のマットなどをそろえ、個々の障害に合わせてサポートします。パワーアップした白浜海岸に、ぜひお越しください。(姫路市漁業協同組合白浜支所潮干狩り部会)



1 遠浅の美しい砂浜が続く白浜海岸。アサリやハマグリ、マテ貝が採れます。2 ホームページの予約フォームから連絡すれば、それぞれに合ったサポートが受けられます。

姫路白浜潮干狩場

☎9月23日(祝)までの土曜、日曜、祝休日9時～17時※5月10日(土)までの平日、8月13日(土)、14日(日)は営業

☎姫路市白浜町丙612 ☎一般1,800円、小学生以下1,000円

※セブンチケットで前売り券販売

※天候や海況、安全上の理由等により予告なく変更・中止となる場合があります

☎姫路市漁業協同組合白浜支所潮干狩り部会

☎079-280-7018

詳しくはこちら



ユニバーサル対応で長期間開催 進化する潮干狩り

双子・三つ子育児のリアルとは

県内では、年間400組前後の双子や三つ子が生まれています。多胎児ならではの育児の大変さや必要なサポートについて、当事者団体として20年にわたり多胎育児家庭を支援し続けているひょうご多胎ネット代表の天羽千恵子さんに聞きました。(取材・文 本紙編集部)

Q.多胎児育児で特に大切なことは。

出産前から母体の負担は大きく、7割以上が帝王切開です。多くの場合、小さく生まれるので特にケアが必要となり、母親は自分の体が回復しないうちに、眠れない、外出できない日々が始まります。過酷な育児の中で、親も、手伝える家族も疲弊します。ですが、多胎育児ならではの工夫もあります。少しでも楽に安心できる育児をするために、妊娠中から正しい情報とつながりを持つことが大切です。

Q.団体ではどのような活動を。

安心して情報交換や仲間づくりができるように、行政や専門職と多胎育児経験者が連携し、産前教室やオンライン



神戸市の多胎児子育て教室の運営にも携わり、先輩スタッフとして多胎ならではの育児経験を伝えています。

交流事業、訪問事業などを実施しています。また、県の「多胎児の家庭に対する外出環境支援事業」の申請補助も担っているため、多胎育児情報を併せて案内。県内に40近くある多胎支援団体のネットワークをつくり、活動のサポートもしています。

Q.県民にお願いしたいことは。

身近な人が双子や三つ子を妊娠したと分かったら、多胎育児家庭向けの支援があることを伝えてください。また、街で見かけたら、「手伝いましょうか」「よく頑張っているね」と、声をかけたり温かく見守ったりしてもらえると嬉しいです。

ひょうご多胎ネットについては



ベビーカーが大きいので、エレベーターを何台も見送らないといけない、お母さんがトイレに入れないなど、外出時もさまざまな苦勞が。

多胎児の家庭に対する外出環境支援事業…子ども2人以上乗りベビーカーなどの購入費用等の半額(上限2万円)を補助しています(本年度は6月ごろから受け付け開始予定)

詳しくはこちら

